

プリンタードライバー画面の一例 (PX-5V)

Windows の場合



Mac OS X の場合



1 用紙種類

プリントに使用する用紙の種類を選択します。

2 カラー

[カラー] [グレースケール] [モノクロ写真]などの項目から、プリントの目的に合わせて選択します。

※ご使用のプリンターによっては表示されない項目があります。



モノクロ写真をプリントする場合は、下記の設定がおすすめです。

●K3プリンター (PX-5V / PX-5600 / PX-5500など) をご使用の方

モノクロ色調や調子を詳細にコントロールできる[モノクロ写真]モードがおすすめ。銀塩写真でモノクロ印画紙の種類によってコントラストや調子を変化させたように、自分だけの「黒」を表現できます。



純黒調 (ニュートラル) 冷黒調 温黒調 セピア 軟調 硬調

*画像はイメージです。

●カラリオプリンター (PX-7V / PX-G5300 / PX-G930など) をご使用の方

モノクロレーダーのプリントはカラーがおすすめ。プリントされた黒がイメージと異なる場合には、[色補正]の項目から「スライドバー」や「カラーサークル」の値を微調整して色味を変更できます。

4a 色補正 (Windows) / カラー調整 (Mac OS)

プリントの色合いを決定する項目です。選択によってはPhotoshopなどアプリケーションソフト側で設定を変更する必要があります。

詳細はご使用のプリンターのマニュアルやエプソンのウェブサイトなどをご確認ください。

[EPSON 基準色 (sRGB)] [AdobeRGB]

レタッチしたカラー画像をプリントする際におすすめです。使用する画像と同じ色空間のものを選択します。

[オートフォトファイン! EX]

プリンター任せで見栄えのよいプリントをしたい場合におすすめの設定です。

[オフ (色補正なし)]

アプリケーション側でICCプロファイルを使用してプリントする際の設定です。

[ポジフィルム調 (高彩)]

PX-7Vに搭載された設定で、鮮やかで深みのある仕上がりを演出します (ブルーインクセット時のみ)。

4b ガンマ

ガンマ値を設定することにより、中間調の明るさの見え方が変わります。プリンターによって初期設定値が異なる場合がありますが、モニターとプリントの明るさが近い設定を選ぶとよいでしょう。

※PX-5Vの場合、Windowsでは[設定]-[マニュアル色補正]から、Mac OSでは、[詳細設定]タブから変更が可能です。

1.8に設定



2.2に設定



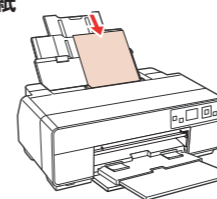
画像はイメージです

5 給紙方法

単票紙 (A4やA3サイズにカットされた用紙) の場合、用紙の種類や厚さにより給紙方法が異なります。[オートシートフィーダー] [前面手差し] [リア手差し]などの中から、用紙に合った方法を設定してください。

以下は代表的な用紙のセット方法です。詳細はお使いのプリンターのマニュアルをご確認ください。

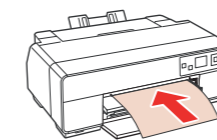
写真用紙クリスピー<高光沢>
などの写真用紙
/ フォトマット紙



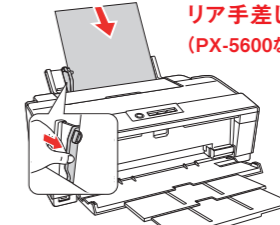
オートシートフィーダー

Velvet Fine Art Paper / UltraSmooth Fine Art Paper
/ 画材用紙 ※機種によってはお使いいただけない場合がございます。

前面手差し (ファインアート)
(PX-5V)



リア手差し
(PX-5600など)



便利!

お気に入り (Windows)
/ プリセット (Mac OS)

これらの設定に名前を付けて保存しておくことができます。同じ設定をワンステップで呼び出せるので、手間が省けて便利です。Windowsでは[お気に入り]で、Mac OSでは[プリセット]で設定の保存が可能です。

プリンタードライバーには、プリントの品質を決定する以外にも様々な機能が搭載されています。それらを知っておけば、プリントミスが減ったり作業効率が上がったり、とても便利です。そんな機能の一部をご紹介します。ぜひご利用ください。

※使用するプリンターや OS によっては表示方法が異なっていたり、ご利用いただけない機能がごございます。

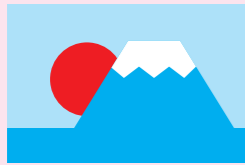
▶ **紙幅チェック印刷**

用紙幅をチェックしながらプリントします。用紙サイズの設定を間違えたときの用紙外への印字を防止しますので、プリンター内部の不要な汚れの発生を抑えます。

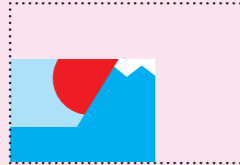
初期設定はオフです。設定するとプリント速度が遅くなることがあります。

※PX-5V の場合、Windows では [ユーティリティ] タブ [ドライバーの動作設定] で、Mac OS では [用紙調整] の画面から設定できます。

A3ノビにプリントしたい



セットした用紙がA4



用紙設定を
まちがえても

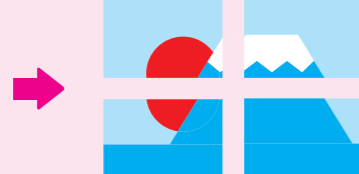
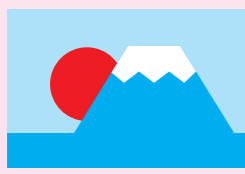
はみ出す領域には
プリントしない。

▶ **ポスター印刷**

1つの画像を拡大して、複数枚(2枚、4枚など)の用紙にプリントする機能です。

お使いのプリンターよりも大きなサイズのプリントを楽しみたい場合におすすめです。貼り合わせてポスターに仕立てたり、分割してプリントした写真を複数の額に入れて飾るなど、工夫次第で楽しみが広がります。

※PX-5V の場合、[ページ設定] タブ [割り付け / ポスター] で設定できます。



一つの画像を
拡大&分割してプリント!

▶ **設定値の印刷 (Windowsのみ)**

[印刷品質] や [カラー調整値] などドライバーで設定した項目のほか、プリント日時や任意のコメントをプリントの隅に印字する機能です。

プリントの記録に役立つほか、設定値を変えて複数回プリントする際や、テストプリントを繰り返す際に、その都度メモを取る必要がなく便利です。

※PX-5V の場合、[ページ設定] タブ [印刷情報設定] で設定できます。



プリントの隅にデータが
印字される。

グロスオプティマイザ搭載のプリンターをお使いの方に

グロスオプティマイザ

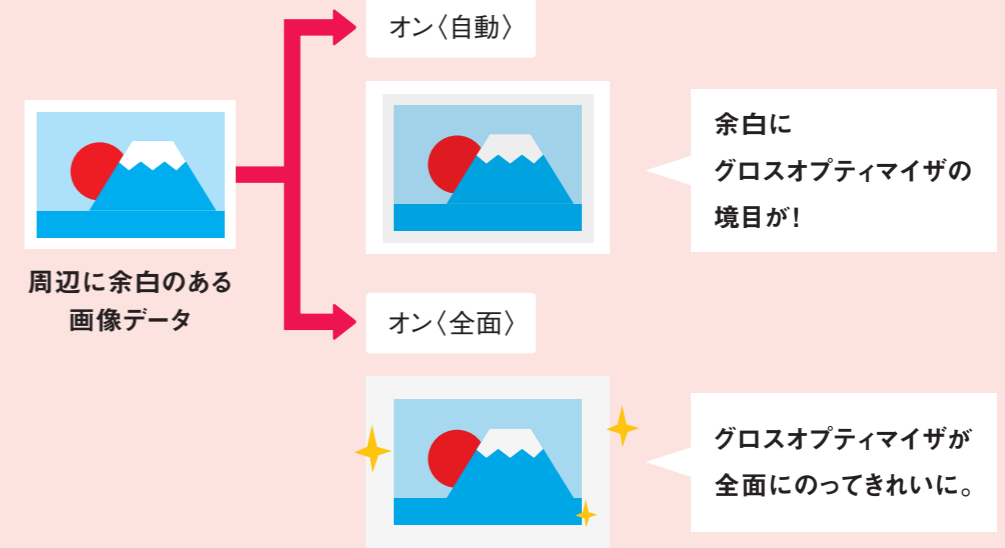
周辺に余白をとった画像をプリントした際、図のようにプリントされてしまったことはありませんか。グロスオプティマイザののっている部分とそうでない部分の差がはっきり出てしまっていると、見栄えがよくありません。

このようなときは、グロスオプティマイザを [オン(全面)] にしてプリントすることをおすすめします。

あわせて、[フチなし] 印刷に設定することもお忘れなく。チェックをしないと、周辺にグロスオプティマイザがのらない部分が出てしまいます。

※PX-7V の場合、Windows では [基本設定] タブ [印刷品質] から [詳細設定] で設定できます。Mac OS では [印刷設定] の画面から設定できます。

※PX-7V で Mac OS をご利用の場合は、<オン・オフ>のみ設定が可能です。



K3プリンターをお使いの方に

白地にかぶり効果を与える(モノクロ写真モード)

インクジェットプリントにおける「白」とはインクを吐出しない部分ですので、紙自体の白色がそこに表れます。その白によっては、出来上がったプリントがイメージどおりではない場合もあります。

そんなときに便利なのが、「白地にかぶり効果を与える」という機能です。これはK3プリンターに搭載の [モノクロ写真] モードの機能の一つ。この項目をオンにすると、ハイライトの部分にわずかに色味が変わり、紙白と写真を差別化することができます。なお、この機能はプレビューウィンドウでは確認できません。

※PX-5V の場合、Windows では [基本設定] タブ [カラー] の [モノクロ写真] を選択し、[マニュアル色補正] で設定できます。Mac OS では [印刷設定] の [カラー] から [モノクロ写真] を選択し、[詳細設定] タブから設定できます。



他社製用紙にプリントするときは…

エプソン純正紙以外の用紙をお使いで、プリント結果に問題があるときは、下記の機能をお試しください。

● **ブラテンギャップ**

ブラテンギャップとは、インクの吹出口と用紙との距離です。厚めの紙にプリントして、すれたようなインクの汚れがついてしまったとき、[広め] に設定します。

※エプソン純正紙の場合は自動で調整されるため、設定を変更する必要はありません。

● **インク濃度 / 乾燥時間**

通常は初期設定のままの使用で問題ありませんが、用紙によって指定がある場合のみ変更します。詳細は用紙の説明書をご確認ください。